

真庭SDGsパートナー宣言書

企業・団体名 草澤（くさば）水路組合

代表者名 藤本 秀雄

次のとおり真庭市とともに持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標（ゴール）（○を入れてください。）複数選択可

 <p>①貧困</p>		 <p>②飢餓</p>		 <p>③保健</p>		 <p>④教育</p>	
 <p>⑤ジェンダー</p>		 <p>⑥水・衛生</p>	○	 <p>⑦エネルギー</p>		 <p>⑧成長・雇用</p>	
 <p>⑨イノベーション</p>		 <p>⑩不平等</p>		 <p>⑪都市</p>		 <p>⑫生産・消費</p>	○
 <p>⑬気候変動</p>		 <p>⑭海洋資源</p>		 <p>⑮陸上資源</p>		 <p>⑯平和</p>	
 <p>⑰実施手段</p>							

2 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する内容

草澤水路組合は、真庭市草加部地内大下地区を水源とし、下流の惣地内草澤地区に田畑を所有する農家11戸が利用する水路の維持管理を行っております。草澤水路組合は、SDGsが掲げる持続可能な社会を実現し、組合員の生活の向上と水路の維持管理に努める事を目的と致します。

- (1) 当組合は、草澤（くさば）水路の維持管理による良質な農産物の生育に努めます。
- (2) 当組合は、岡山県環境保全事業団認定の3Rアドバイザー（藤本氏）と連携し、循環型社会の形成に寄与致します。
- (3) 当組合は、農家の年寄りを敬い農業の手助けを積極的に行います。

企業・団体の事業等において、持続可能な開発目標（SDGs）の達成にどのように貢献するか、1で○を入れたSDGs目標（ゴール）の達成にどのように貢献するかなどを記載してください。